

Brian

ブライアン(父)

姉ケイトの命を救おうと一生懸命なあまり、時折まわりが見えなくなる妻を力強く支える。しかし強い意志を持った妻を目の前に、自身の無力感を覚え、物事に消極的になっている。妹アナの良き理解者でもある。



ケイト(姉)

2歳の時に白血病に侵される。妹アナに頼りっぱなしだが、世間一般の姉妹よりもずっと固い絆で結ばれている。



Kate

ジェシー(弟)

ケイトより1歳年下。ケイトが常に家族の中心なので、自分は忘れ去られていると疎外感を感じている。

Jesse



Dr. chance

ドクター・チャンス医師

ブライアン&サラ夫妻に遺伝子操作によるドナーの子供出産を提案する。ケイト、そしてフィッツジェラルド家をずっと見守る医師。



Justice De Salvo

デ・サルヴォ裁判官

アナの訴訟を受け持つ判事。12歳の娘を交通事故で亡くし、半年間休職していた。アナから「姉が大好き」と聞き、訴訟を起こしたことに疑問を持つ。



アレクサンダー弁護士

勝訴率90%のカリスマ的な手腕を誇る弁護士で、アナの裁判を担当する。常に愛犬のジャッジを連れてくる。



Lawyer Alexander

Sara

サラ(母)

ケイトの命を救えるならば、いかなる手段も取る覚悟を持つ。ケイトの面倒を見るために弁護士としてのキャリアを捨てて家庭に入る。



フィッツジェラルド家 Fitzgeralds



アナ(妹)

姉のケイトの生命を救うドナーとして、遺伝子操作によって産まれた。姉のケイトと大の仲良し。姉のために度重なる入院に耐え抜いてきたが、遂に重大な決断を下す。

Anna

Aunt Kelly

ケリーおばさん

サラの妹。ケイトの介護をするサラをサポートするため、家族の一員になっている。サラの一生懸命さを理解しつつも、周りが見えていないことを指摘する。



Taylor

テイラー

ケイトのと同じ病気で入院しているボーイフレンド。ケイトはテイラーの存在により、生きる活力を得る。

